

事業所名

多機能型通所施設 [リンクリンク](#)

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年

2 月

20 日

法人（事業所）理念		「たのしく！げんきに！のびのびと！」いろいろな体験・経験をとおして子供たちの未来にリンク（つなげ）します。					
支援方針		○様々な体験、経験を積み重ねることで達成感や表現力の獲得を目指します。 ○「自分の好きなこと」「自分の得意なこと」を見つけ出し、その能力を伸ばすお手伝いをします。 ○食事、排泄、整容、衣服の着脱、整理整頓など自立に向け支援します。 ○生活で必要となる聞く力・伝える力等コミュニケーションの手段について個々人の特性に応じて考え、生活の向上に向けて支援します。 ○友だちや大人とやり取りを重ねる中でコミュニケーション能力、表現力の獲得、ソーシャルスキルの向上につながるよう支援します。 ○個別活動や集団活動を通して小学校への移行がスムーズにできるよう、様々な面からのアプローチを行います。 ○お子様、保護者の皆様と一緒に成長を喜び合える事業所づくりを行います。					
営業時間		1 0 時	0 0 分	1 4 時	0 0 分	送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○基本的な生活スキル（食事、排泄、整容、衣服の着脱、整理整頓など）の獲得ができるよう支援する。 ○スケジュールを用いて、見通しをもって過ごすことができるよう支援する。 ○心身の健康を育み、利用者に応じた身体的、精神的、社会的支援を行う。					
	運動・感覚	○遊びや運動など様々な活動を通して身体バランスの向上につなげる。 ○遊びや運動などを通して身体を動かすことの楽しさを味わえるようにする。 ○遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。					
	認知・行動	○絵本や制作活動を通して季節を感じる場面を作る。 ○様々な遊びを通して五感に働きかける（砂、泥、ねんど等）。 ○色、形、重さ、柔らかさなど様々な刺激を通して感覚を養う。					
	言語 コミュニケーション	○人と関わる楽しさを知り、個々人に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指す。 ○遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる。 ○自分の思いが伝わる経験を重ね、困った時、助けてほしい時に自ら発信できるよう支援する。					
	人間関係 社会性	○他者との関りを通して安心感や信頼感を育み、人間形成や仲間づくりにつながるよう支援する。 ○職員や友だちとの関わりを通して、やりとりすることの楽しさや社会のマナーやルールを理解し守ることができるよう支援する。					
家族支援		○必要に応じて保護者と面談を行い、相談援助を行う。 ○参観日の実施により、家族同士のつながりをつくる。				移行支援	○保育園や幼稚園、家族と情報共有を行いながら、ライフステージの変化や将来を見据えた支援を行っていく。
地域支援・地域連携		○関係する保育園や幼稚園、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図る。				職員の質の向上	○採用時研修 ○各種研修会への参加、職場研修の実施。
主な行事等		○保護者参観日（7月夏祭り・12月クリスマス会） ○お花見 ○節分行事 ○ひな祭り ○こいのぼり					